

令和5年 2学期 始業式 式辞

校長 圓田 雅也

いよいよ、本日より二学期が始まります。

皆さんにとって、有意義な夏休みだったでしょうか。

夏休みに入り、全国各地で、小・中学生の川や海での事故や台風による影響などを受けて心配しましたが、今日、君たちが無事に登校してきてくれた事を大変うれしく思っています。

今年は、全国各地で猛暑が続き、県内では、豊岡市で39.4℃を記録するなど、本当に暑かった夏休みだったと思います。

そのような、暑さ、厳しい中でしたが、県総体では、男子ソフトテニス部の西村さん・横山さんペアの活躍、そして、野球部の3位入賞、また、サッカー部は、合同チームでの優勝、及び全国大会への出場、陸上部では、福井さんが、100m・200mで優勝し、山田さんが、110mハードルで3位入賞しました。2人は、愛媛県で開催された全国大会で3年間の集大成の走りを見せてくれました。

また、文化部では、美術部による、たつの市の芸術文化発表会での作品発表、吹奏楽部が県吹奏楽コンクール西播地区大会において、2年連続の金賞を受賞するなど、素晴らしい活躍をしてくれました。

生徒会においても揖龍中学生サミットへの参加、さらには、3年生の代表生徒による日本政府主催の中学生サミットへの参加、龍野高校で行われた未来のサイエンスリーダー育成講座への出場、また、神戸常盤アリーナで開催された数学・理科 甲子園にも出場し、県下の中学生と競い合いました。

このように たくさんの皆さんが学校を代表して活躍してくれました。このような経験は、自分はもとより学校全体の力となってくれることと感じています。このこと以外にも、部活動やそれぞれ個人的にも頑張った人もたくさんいると思います。結果はすぐには出ないかも知れませんが、今の頑張りや努力がこれから先、きっと花を咲かす時がきます。今年の全国高校野球大会で、慶応高校が、107年ぶりに優勝できたのも、まさに「努力の賜物」だと言えます。今しかできないことに、一生懸命頑張っしてほしいと思っています。

2学期には、体育祭をはじめとする多くの学校行事があります。チャレンジ精神を忘れず、色んなことに挑戦して下さい。そして、さらに心身ともに成長することを期待して、式辞とします。